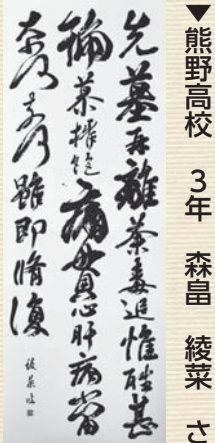


今月の題字



熊野高校 3年 金沖 妃菜 さん



▼熊野高校 3年 森畠 綾菜 さん

【評】『第44回全国高等学校総合文化祭高知大会書道部門』出品予定でしたが、コロナウイルス感染症予防対策により、WEB開催となりました。高知での大会参加は幻となりましたが、書道を通して芸術の素晴らしさを、表現することの楽しさを発信していきたいです。

▼熊野高校 3年 市場 海沙 さん



【評】寄生植物をモチーフに、入り組んだツルのおどろおどろしい描写が、他の植物の命を奪って生きようとしているその強い生命力を表現している。第10回全国高校生現代アートビエンナーレ入賞。

熊野の自然 (371)
メドハギ (マメ科)



蓄萩、目処萩と書きます。直立した硬い茎を占いの筮に用いたのが由来です。筮は、後に竹を削った筮竹を使うようになりました。

ハギ属の中で最も広く分布しています。日本全土の日当たりの良い草地や土手などに生える多年草です。茎は直立し高さ60〜130cm。縦に多数の稜があり、稜上に伏毛が密生しています。上部で多くの枝を出します。

細長い小葉の3出複葉がやや密に互生しています。葉裏に伏毛が密生しています。花期は8〜10月。葉腋に短い花序を付けます。開放花は白い小さな蝶形花で、旗弁に紫色の斑があります。ハギ属は世界に約40種。葉は3出複葉です。最も重

要な特徴は、豆果が扁平で熟しても裂開せず、1個の種子が入っていることです。閉鎖花もつくるメドハギ亜属と、閉鎖花をつくらないヤマハギ亜属に大別します。開いている花は、開放花です。蕾のような状態で開くことなく、中で雄しべ雌しべが成熟し自花受粉して果実をつくる閉鎖花は、確実に子孫を残します。

メドハギ亜属は日本に5種。町内にはメドハギとネコハギが普通に見られます。ネコハギは、茎が地面を這って長く伸び、小葉は幅広く、全体に立った軟毛が密生しています。花は白色で旗弁の中央が紅紫色です。

【写真・文】
緑花文化士 富沢由美子

筆の駅ミニギャラリー

●熊野写真同好会 作品展

時 8月20日(木)〜9月1日(火)

熊野写真同好会では、毎月一回東公民館で12名の会員が撮影した写真を持ち寄り、村上泉先生の指導の下、楽しみながら各々のレベルアップに精進されています。

今回の展示では、「これまでに培ったノウハウと感性を生かして、ひと時の感動をお届けできれば」とのこと。ぜひご来場ください。



「筆まつり」野田悦登撮影

熊野町観光案内所「筆の駅」

熊野町出来庭10・6・24

開 855・1123 (いふふみ)

開10時〜16時

(各展示の最終日は15時閉場)

休 水曜日・第3日曜日

8月12日(水)〜16日(日)

※無料

※ギャラリーのご利用については、お問い合わせください。



「広報くまの」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。



分かりやすく、読みやすく、間違えにくいユニバーサルデザイン書体を使用しています。

